

JSPEN2023出展レポート

本会では、5月9日(火)～10日(水)に神戸国際展示場他で開催された第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会の企業展示コーナーへ出展しました。本学会は昨年同時期(5月31日(火)～6月1日(水))に第37回が開催されましたが、本会の会計年度中では2回目の出展となりました。そもそも、本学会学術集会は例年2月の開催でしたが、2020年2月の開催(第35回)ではコロナ感染防止対策上、中止が選択され、また、2021年2月の開催(第36回)についてはハイブリッド開催を見込むも、緊急事態宣言の発出を受けて7月へ延期と、開催時期をずらしながらの対応が続いていました。本学会は臨床栄養学領域の学会としては世界最大級の会員数(20,000名超)を持つとのことで、コロナ以前の本学会来場者数は10,000名を超え、主観ながら毎回人でごった返すという表現が当てはまる様子でした。

そこで今回ですが、コロナウイルスの感染症法の位置づけが2類から5類に変更された直後の開催となったことから、来場者の増加が期待されましたが、後日主催事務局によると2日間で3,989名と、前回の約2,500名を上回る来場者が報告されました。コロナ以前の規模にはまだ遠いとはいえ前回以上の賑わいをもって年々回復してきたとの実感を受けました。

企業展示会場には約50社の出展がありましたが、このうち本会会員企業は10社(キューピー(株)、(株)クリニコ、日清オイリオグループ(株)、ネスレ日本(株)、(株)フードケア、ヘルシーフード(株)、ホリカフーズ(株)、マルハニチロ(株)、(株)明治、(株)ヤヨイサンフーズ)でした。会員企業の比較ではコロナ前にはこの1.5倍程の出展があったので、展示企業も全体的に少な目な感がありました。本会小間では、UDFパンフなどの資料配布や会員企業より預かったUDF製品のサンプリングを行いました。サンプリングはUDFの利用に関するアンケート調査の回答と引き換えに実施しましたが、記入用のボールペンを共用としたにもかかわらず、来場者には快くアンケートにご記入いただき、初日は80枚程を回収できました。ただ、2日目は初日にくらべて場内への滞留はあまりなく、20枚未満程の回収となりました。

なお、今回は8,600名程の登録者が報告されまし

たが(5/12時点)、現地参加者の他、後日のオンデマンド配信への登録者が含まれています。企業展示を行う立場としてはコロナ以前を取り戻すべく、次回も来場者増を期待していますが、オンデマンド配信など便利なツールの体験は、このような学会や展示会の姿に変化をあたえるのだろうなとも思う今日この頃です。



展示の様子

【会議、催事等の予定】

6月14日(水) 第1回普及委員会

6月23日(金) 第1回容器包装研究会

6月26日(月) 令和4年度監査会

6月30日(金) 第1回技術委員会

【UDF 商品登録状況 (2,234品目・4月末現在)】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	11	8	7	88	4	118
冷凍食品	336	261	792	22	0	0	1,411
常温食品	254	60	226	163	2	0	705
合計	590	332	1,026	192	90	4	2,234

【会員の異動(4月)】

新規加入会員1社:(株)極洋

計92社(4月末現在)。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>